

55期生の仲間たち

全国いじめ問題子供サミット

21日(土)に生徒会の代表が東京の文部科学省にいき、全国から集まった児童生徒約150人といじめについての意見交換をしてきました。

午前中はポスターセッションを行いました。東三国中学校は『元気アップボランティアとJr.リーダーの「情働の環流」』について発表しました。ボランティアの方々の活動のおかげで過ごしやすく、安全に学校生活を送れている、その恩返しとして行うJr.リーダーの活動。この情のある行動の循環を「情働の環流」として東三国中の良さを全国の人に伝えてきました。2人ともとても緊張していましたが、練習の成果を発揮し、多くの人の注目を浴びながら堂々と発表しました。発表後の質問時間でも、たくさんの質問に自信をもって答える姿はとても頼もしかったです。

「この活動をしていて今後の課題は何だと思いますか？」という質問には「Jr.リーダーの活動に参加する人が限定されてきているので、もっと多くの生徒が参加できるように努めたい」と課題もはっきりし、今後さらに活躍してくれるでしょう。

午後からは6~7人でのグループ協議を行いました。テーマは「学校いじめ基本方針に私たちの意見を取り入れよう」というもので、「いじめの防止」「いじめの早期発見」「いじめへの対応」この3つの柱でグループ協議を行いました。活発な意見交換となり、真剣な空気で話し合いは進んでいきました。ここでも多くのことを得ることができたようです。

2月3日(金)には、このサミットで学んだこと、感じたことをふまえて報告会を開きます。生徒会全員で協力して時間をかけて準備や練習をし、発表する2人は全国規模ということでプレッシャーも重くあったようですが、本当によく頑張ってくれたと思います。

これからの生徒会の活躍にさらに期待したいと思います。



国際理解教育 感想



総合の時間にプリントやDVDを見て「在日外国人」について学習しました。

- ・現在日本ではたくさんの日本人を見かけるけど、旅行で楽しみに来ているだけでなく、中には様々な理由で日本に住んでいる人もいることがわかった。
- ・大阪の「コリアンタウン」がなぜできたのか分かった。
- ・大阪には、とても多くの外国人が来ているのがわかったし、お金を稼ぐためばかりじゃないことも知った。
- ・日本は今では「いい人」「優しい」などとTVやいろいろなところで言われているけど、こう呼ばれるまでの過程で、考えられないような残酷なことをしてきた事に一番驚いた。
- ・今の日本は「平和だ」と言われているけれど、昔の日本のひどさ、怖さなどを考えると今の日本に生まれてよかったと思う。だからと言って、他人事にせず、二度とこんなことが起きないようにしたい。
- ・絶対に忘れてはだめで、私たちも勉強して、次世代に伝えていくべきだ。
- ・最初は興味がなく、嫌だなと思っていたが、だんだん興味を持つことができ、すごくいい勉強になった。
- ・私たちが生まれる何年も前にこの地でそんなことがあったことを知り、悲しい気持ちになった。



1月	26日(木)	水曜校時
	30日(月)~2月1日(水)	3年学年末テスト
2月	1日(水)	小中交流交歓会(2:30格技室)
		平成29年度入学説明会(2:30センター)
	3日(金)	45分×6限+集会(サミット報告会)
	8日(水)	木曜校時
	9日(木)	水曜校時
	13日(月)	各種委員会
	15日(水)	職会
	16日(木)	生徒議会
	17日(金)	テスト1週間前
	18日(土)	45分授業 金3・4
		合唱コンクール(3,4限 体育館)
	24日(金)	学年末テスト 1日目
	27日(月)	学年末テスト 2日目
	28日(火)	学年末テスト 最終日